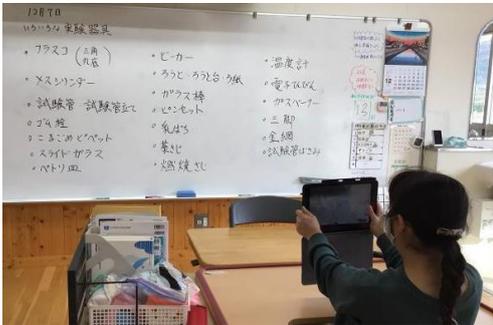


# 1人1台端末の活用による実践事例

学校名	県立倉敷まきび支援学校	実践者名	石部孔詞
実践場面 (教科)	理科 (中学校1年生: 準ずる課程)		
単元・題材名	観察・実験などの機能 実験を正しく安全に進めるために など		
学習目標・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中、考える時間を確保しながら、その日の学習の過程や成果を記録することで、家庭での学習の振り返りの資料を短時間で確保できるようにする。</li> </ul>		
対象の児童生徒の実態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人の授業であり、理科室での授業も少なかったため、様々な器具に触れる経験が少なかった。</li> <li>・手指の操作が不安定であり、細かい作業は難しい。そのため、板書の内容をノートに書き写したり、実験を一人で行ったりすることはとても難しく、小学部時から、実験や観察に取り組むことが十分にできていない。</li> <li>・タブレット端末は、小学部5年生のころから学校で使用していたこともあり、操作(写真撮影も含む)には慣れている。</li> </ul>		
活用の概要 (使用アプリ名を含む) ※写真も掲載する			
<p><b>基本的な使用法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリは「GoodNotes」を使用し、教科書や問題集等をPDF形式に変換しiPad内で扱うことにしている。</li> <li>・自分の端末画面で確認しながら、下線を引いたり、書き込んだりして使用している。</li> <li>・授業の終わりに、板書したものをその日の授業の教科書ページの次に記録するようにしている。</li> </ul>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
<p><b>「GoodNotes」を使用するときの利点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PDF形式のものを1ページずつ開き、ラインマーカーでの重要部分の強調や書き込みができる。</li> <li>・ノートとして別のページを付け足したり、今回のように写真を入れることも簡単である。</li> </ul>			
活用のポイント・改善策等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・上手に使えるようになってきたが、このアプリを普段から使い、定期考査の時にも使うことを考えると、設定を変えるなどしてさらに使いやすくしていくことも大切だと思われる。</li> </ul>			